

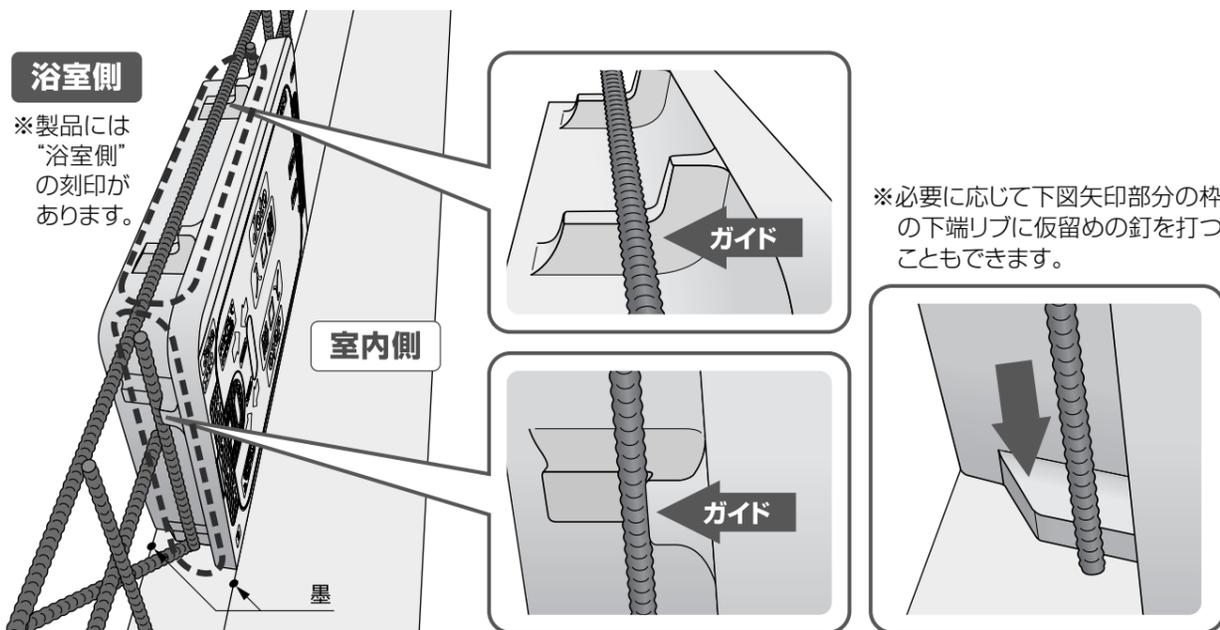
施工手順

- ※縦筋(D10)を300mm間隔時は1本、200mm間隔時は2本カットして納めることを想定しています。
- ※キソ点検口は基礎高さが土間コンクリートから立ち上がり寸法350~500mm用となっております。
- ※土間コンクリートから基礎立ち上がり寸法350~400mmの際は最終頁の **！注意** をご参照ください。

1

基礎の位置に合わせてキソ点検口を室内側と浴室側、上下を確認してセットします。養生シートは型枠の剥離剤やコンクリート打設時のノロから表面の汚れを防止する役割ですので剥がさないでください。横筋の上主筋をキソ点検口の上に通し枠のガイド以上のかぶり厚さを確保してください。また同じように縦筋も枠のガイド以上のかぶり厚さを確保してください。

型枠をセットしてコンクリートを打設してください。



浴室側

※製品には“浴室側”の刻印があります。

室内側

ガイド

※必要に応じて下図矢印部分の枠の下端リブに仮留めの釘を打つこともできます。

ガイド

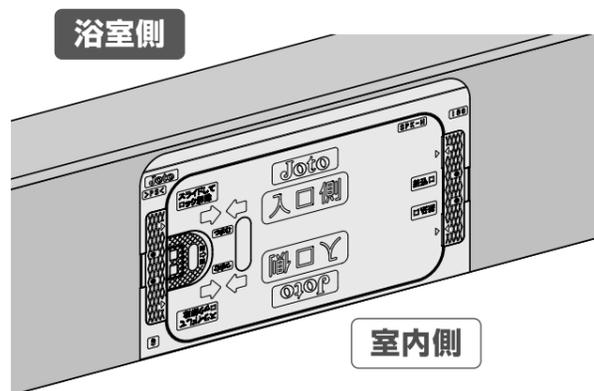
！注意 鋼製型枠の巾止金具が本製品にかからないように注意してください。土間コンクリートとの間に隙間が発生する原因となります。

2

コンクリート打設後、養生期間をおいて脱型してください。

キソ点検口の枠と土間コンクリートとの接面の気密性を確保するため、コーキングなどで処理することをおすすめします。その際、養生シートとの干渉に注意してください。

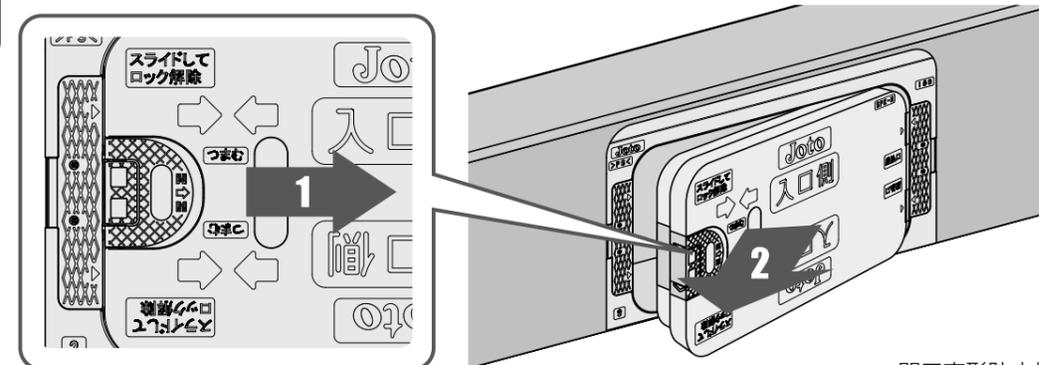
また、工事中は防蟻剤などで表面が汚れることが考えられますので、養生シートは付けたままの状態をおすすめします。



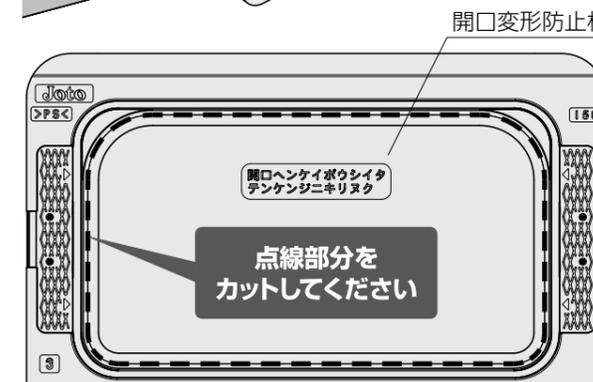
蓋の開閉について

蓋を開ける時

- 蓋を開ける時は、蓋の開閉用ロックを[→開]へスライドさせてロックを解除して外します。(養生シートが付いている場合は剥がしてください)



- 初めての点検の時、蓋を開けるとコンクリート打設時に枠の開口部分に変形しないように開口変形防止板が付いている状態ですので、カッターなどで枠の縁に沿って切り抜いてください。
※製品には点線はありません。



蓋を閉める時

- 蓋を閉める時は、図のように、枠の差し込み口へ蓋を差し込み、開閉用ロックを押し込んでロックしてください。
※開閉用ロックは、左右どちらでも使用できます。図は右開きのイメージです。

